

消防訓練を実施! 火災予防意識の高揚を図りました。

三月二十七日(水)、「消防訓練」を実施しました。

今回は食品製造部作業場のコンセントから出火という想定での訓練でした。大きな声で「火事だ! 火事だ!」と職員が回りへ伝え、初期消火・避難を開始。職員の指示のもと利用者さんもスムーズに避難ができました。

避難の後は、一井施設長から実際に避難する際の注意事項等の話がありました。天気が良く、暑い日差しの中ではありましたが、利用者の皆さんも熱心に聞き入っておられました。



作業場から出火したとの想定での避難訓練。慌てることなくスムーズに避難出来ました。

福祉後援会よりの お知らせ

六年ぶりとなる「しあわせネット福祉後援会主催・バーベキュー大会」を、七月に長安寺公園憩いの家周辺において開催することになりました。また、十一月には初めての取り組みとして「文化祭典」、「食事会とミニコンサート」を来年二月の開催(両催しとも、にじい口食堂にて)を予定していますので、ぜひともご家族・ご友人お誘い合わせの上ご参加ください。これら各種行事の成功に合わせ、引き続き「後援会員増員」に皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

尚、二年続きで大雪に見舞われ中止となった「新春のつどい」は取りやめとなりました。



「福祉と人権を守る」 府政を今後にも期待

京都府知事選挙と、福知山選挙区の府会議員補欠選挙が終了しました。京都府知事選挙は山田府政を継続する官僚出身の西脇隆俊氏が当選。また、大橋一夫氏が府会議員から福知山市長選挙に立候補したこと欠員になっていた、府会補欠選挙では家元優氏が当選されました。この二つの選挙で自民党推薦候補者がそれぞれ当選をしましたが、知事選では福山和人氏が八党を相手に善戦。補欠選挙では大槻ふみ子氏が従来の基礎票の倍以上を獲得し、来年の本番(任期四年)への期待が膨らむ結果となりました。

いま、安倍政権の政策の下では「福祉や医療の切り捨て施策」が進められています。今後、それに立ち向かう政治(府政)を、私たち福祉施設としては求めていきたいと思っております。

「きょうされん全国大会」の開催に向けて

今年九月にきょうされんの全国大会が京都で開催されます。きょうされん京都支部では実行委員会を組織し、去年の春から準備に入っており、次第に詳細が明らかになってきました。

京都での大会は十九年ぶり四回目、今回は四、〇〇〇人を集める計画で、かなりの準備が必要です。勇気からも実行委員を出し、広報や仲間(利用者)のための企画等に参画していますが、今は各施設に割り当てられた資金集めが大きな課題となっています。すでにお願しておりますが、協賛金・広告協賛へのご協力をお願いいたします。また、これとは別に大勢の参加者を派遣するための費用を施設独自で用意しなければなりません。これについてもご支援いただければ幸いです。

全国大会を盛り上げるためのプレ企画の第一弾として昨年淑徳高校で「障害者権利条約」の学習会を行いました。五月十三日(日)には京都テルサホールで「みんなのねがいを織りなすつどい」、六月十五日(金)には綾部市上杉体育館で「中丹ブロック仲間の交流会」を順次開催する予定です。できるだけ大勢で参加し、全国大会に向けての機運を盛り上げていくこととなります。

これから、大会での役割が明らかになり、小道具づくりなどの作業も分担されてくると思われます。九月の本番に向けて、忙しい年度が始まりました。



きょうされん京都大会イメージキャラクター「まいこ」

カラオケ 同好会

去る三月三日(土)に「カラオケ同好会」を実施しました。参加者の中には、一週間以上前から指折り数えて、当日を楽しみに待つ仲間もあり、みんな少し興奮気味(?)で、現地で測った血圧測定ではいつもより若干高めだった方もおられました。

さて今回は、職員三名を含む十四名が参加。三室に分かれ、差し入れのおやつをつまみながら思う存分歌いました。それぞれの部屋を行ったり来たりしながらの二時間。さらに、「もう少し!」の声に三十分延長。最後は一室に集まって「世界にたったの花」

を大合唱。マイクを回しながら声をはり上げ「ナンパワン」にならなくてもいい、もともと特別なオンリーワン!」で締めくくりました。帰りの車では熱気が冷めずにムンムン。日が照っていたせいもありますが、冷房を入れたの帰還となりました。



施設だより

ボウリング大会

なかなか実現することができなかった「ボウリング大会」を、去る二月十七日に、やっとの思いで開催することができました。参加者は八名。開店早々ボウリング場に一番乗りしました。準備運動も含め、少しの練習をした後、緊張しながら一ゲーム目をスタート。このゲームの得点によってハンディキャップを設定し、続く二ゲーム目で得点を競うことになりました。ハンディキャップの「溝そうじ」もありましたが、「スぺア」や「ストライク」も結構多く、そのたびに盛り上がりました。



リサイクル部の吉田さんは、一ゲーム目は絶対調でしたが、その後は調子が上がらず…。優勝は大学食堂部の中垣さん。毎週休日に六ゲームもこなしているだけあって、安定感は抜群でした。ゲーム終了後は事務所の食堂に戻って表彰式。参加者からは「楽しかった!」「次はいつ?」との声もありました。全員何かしらの賞品を手に入れました。無事にボウリング大会は終了しました。軽いスポーツも良いものです。



待ちに待ったボウリング大会

後援会入会のお願い

障がい者施設の安定運営のために
皆様のご支援をお願いします。

社会福祉法人しあわせネットワークが運営する施設や各種事業をご理解いただき、会員として後援会にご入会くださいますよう、心からお願い申し上げます。

〈活動内容〉
各種イベントの開催、機関誌発行など

〈後援会費〉
年間／一口 1,000 円
年会費は機関誌発行、各種行事等に有効活用させていただきます。

多くの皆様のご支援・ご協力を
よろしくお願い申し上げます。

編集後記

暖かい春が訪れました。年度始めはいつもバタバタで、気がつけば桜は散ってしまっています。皆様は楽しいお花見時期を過ごされましたでしょうか。

さて、四月からは新しい利用者さんも二名増え、より新鮮な気持ちで本年度がスタートしました。今年は九月に行われる「きょうされん全国大会(京都大会)」に向けての「国会請願署名」や「参加費支援活動」、「各種物品販売」など取り組みが盛りだくさんです。利用者の仲間は「勇気の歌」での願いの実現を目指して、今日も元気に通所されています。



日帰り旅行 須磨海浜水族園

小春日和の三月十七日(土)、一年ぶりとなる日帰り旅行に二十三人が参加しました。今回は、須磨海浜水族園で、四つのショーを楽しみました。

午前十一時過ぎに現地到着後、予約をしていたレストランで昼食を頂き、昼過ぎから始まる「イルカライブショー」を見学しました。飼育員の声に合わせて飛び跳ねるイルカたちに大喝采。続いて「ラッコの食事ライブ」を見学。毎日、体重の三分の一の量を食事するという説明に皆驚きながら、今度は外に出て可愛く小さなペンギンのお散歩に付き合い、最後は「さかなライブ」を見学しました。この間、館内にある「世界さかな館」やお土産品の店に立ち寄って、午後三時半頃に帰路につきました。



日帰り旅行「須磨海浜水族園」(H30.3.17)